

はじめに 2月20日（金）第3回 学校運営協議会 開催！

令和8年2月20日（金）に、北海道余市養護学校において、委員の方や教職員が集まり、第3回学校運営協議会が開催されました。

今回は、学校評価及び、令和8年度学校経営計画・グランドデザインについての説明を行いました。委員の皆様から、学校評価の分析に関する質問や意見、令和8年度の学校経営計画に関する意見、本年度の取組に関する意見などをいただきました。大変貴重な機会とすることができました。

説明 令和7年度の学校評価について

令和7年度の学校評価について説明いたしました。

学校評価については、教職員による自己評価、保護者評価、関係機関からの評価、学校運営協議会委員による評価の4つの視点で実施していること

分析の結果、高い専門性に基づく個別支援において、高い評価を得ていること、寄宿舎の満足度が高いこと、外部評価は高いものの相対的に教職員の自己評価が低いこと、学校からの情報提供に課題が見られることなどが明らかとなりました。

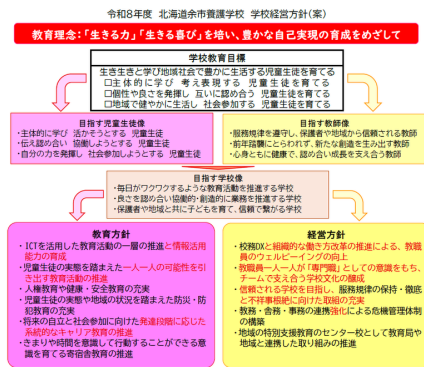
委員の方から、保護者の満足度が低いところについては、保護者のニーズと学校の考えにずれがあるのではないかと、若手教員の専門性向上に関する取組、地域連携におけるさらなる取組など、貴重なご意見をいただきました。

説明 令和8年度 学校経営計画・グランドデザインについて

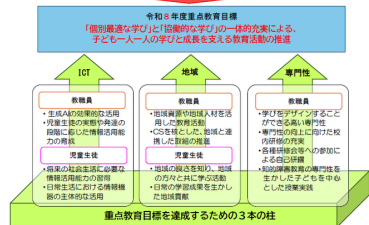
学校長から、令和8年度の学校経営計画案及びグランドデザイン案について説明いたしました。

<経営の方針の変更点と重点教育目標>

- 書式を縦長とし、「目指す教師像」「目指す学校像」を追加
- 重点教育目標を「個別最適な学びと協働的な学びの一体的充実による子ども一人ひとりの学びと成長を支える教育の推進」とする
- 目標達成のため、「ICT」「地域」「専門性」の3つの柱を重視し、教職員向けの生成AIの効果的な活用も明記
- 危機管理体制の強化、特に津波対策を学校全体で「自分ごと」として捉えることを目指す



令和8年度 学校経営計画 グランドデザイン



<グランドデザイン>

- 「子どもまんなか」をキャッチフレーズに、新しい学校文化の創造やチャレンジを促す。
- 子どもたちが主体的に身に付ける4つの「C」（チャレンジ、コラボレーション、クリエイティビティ、チョイス）を掲げる。
- 学校に関わるすべての人のウェルビーイングを重視し、地域とともに歩む学校を目指す。

<意見等>

出席いただいた委員の方から、知的障害の特別支援学校における「情報活用能力」の育成方法に関する内容や、表記上の工夫に関する事など、大変貴重なご意見をいただきました。